早めの申告と納税をお願いします

みなさんの納税

平成22年分の確定申告が始まっています。

「〇」番へー 電話相談センター 確定申告に関するご相談は

答えしています。 消費税および贈与税の確定申告 までの期間、「確定申告電話相 に関するご相談などに電話でお 談センター」を開設し、 熊本国税局では3月15日(火) 所得税、

た職員などがお答えいたします。い合わせには、電話を転送されが、申告書の記載方法などの問 の問い合わせにはオペレーター 番」を選択し、用件をお話くだ 内によりご案内しますので、「0 おかけいただくと、自動音声案 最寄りの税務署の代表電話に 申告会場や受付時間など

> 話がつながりにくい場合や少々 お待ちいただく場合があります くようお願いします。 あらかじめご了承いただ

期限内納付と振替期日

●申告所得税の納付期限=平成 期限は次のとおりです。 平成22年分確定申告分の納付

●消費税および地方消費税(個 23年3月15日 人事業者)の納付期限=平成 火

(水

務署の窓口で受け付けています 関(ゆうちょ銀行を含む)、 銀行歳入代理店)などの金融機 納税は、 また、申告所得税と消費税お 23年3月31日(木) お近くの銀行(日本 税

金融機関の預貯金口

尋ねください

(個人事業者)

ましたら、最寄りの税務署にお お分かりにならないことがあり

納税や「振替納税」のことで

替納税」がたいへん便利です。 まだ利用されていない方は、

振替納税の振替日は次のとお

●申告所得税の振替日=平成23 **金**

●消費税および地方消費税(個 人事業者)の振替日=平成23

滞税がかかりますのでご注意く 場合は、納付期限の翌日から延 または口座振替ができなかった 座から自動的に振り替える「振

ださ 年4月27日 納付期限に遅れた場合

消費税および地方消費税も 期限内に納税を!

費税は、 立てるなど、日ごろから納税資 地方消費税に相当する分を積み ●問い合せ先=日南税務署☎ りませんからご注意ください 滞税も併せて納付しなければな 本税のほか、完納の日までの延 期限内に納付がない場合には、 金の準備に努めましょう。なお、 売上げの中から、 当たっては、 ください。 から、期限内に確実に納付して 金的な性格」を有する税金です 納税は社会の基本的なル 特に消費税および地方消 消費者からの「預り 納税資金の準備に 毎日または毎月の 消費税および

正しくお早めに 確定申告は

ますので、申告と納税は期限内 税する申告納税制度を採ってい 金額や税額を正しく計算して納 (火) までとなっています。 告期間は、平成23年3月15日 所得税は、納税者自身が所得

27

申告会場はたいへん混雑し、 ませください ますので、お早めに申告をお済 時間かかってしまう場合もあり

確定申告書等作成 国税庁ホー -ムページで

告書などを作成することができ を入力することにより、 は、画面案内に従って金額など している確定申告書等作成コー (http://www.nta.go.jp) や 確定申

送などにより提出することがで 書などは、印刷して税務署へ郵 かなくても、

平成22年分の所得税の確定申

書の提出は、郵送などでもでき 申告期限が間近になりますと

コーナーを提供しています

示義務があります)。

長の要求に対し提出または提

税務署の申告相談会場に出向 国税庁のホー -ムページに掲載

作成した確定申告

成すれば、

電子申告(e-Ta

また、電子申告用デ

-タを作

確定申告の時期となりました

なお、e-Taxを利用しができます(贈与税を除く)。

axを利用して

x)により申告などを行うこと

にお済ませください。確定申告 ①本人の電子署名および電子証 所得税の確定申告をされると、

税を限度とします)を控除す

申告された方は、所得税の額 明書を付けて申告期限までに

から5千円(その年分の所得

長

②医療費の領収書や源泉徴収票 成22年分の間でいずれか1回の適用は、平成19年分から平 告期限から3年間は、税務署 送信することができます て、その記載内容を入力して などの提出または提示に代え

④e-Taxで納税証明書の交 ③電子申告を利用して申告され の発行のほか、書面でのです(証明書は電子ファ ます(おおむね3週間程度)。 付請求を行うと手数料が安価 た還付申告は早期処理してい

詳細はe-Taxホームペー も請求できます)。 書面での発行

\$\tau_\text{(http://www.e-tax.nta.go.jp)}\$

うたごよみ *短歌、俳句の投稿は

■短歌 坂本不二子さん (☎72-4602) ■俳句 本田 幾男さん (☎72-5280)

] 串間短歌会選

外は雪腕まくりしてわが家の男ら三人暮れの蕎麦打つ 幸福はこわれやすきに手のひらで包むがにして初日を拝む 七十年生きて始めて打つおそば手ほどき作るそばの美味しさ 枝にさししみかんつひばむ目白二羽ぢいぢばあばの穏しき春日

またひとつ八十路に近づく誕生日ワインのロゼがグラスに揺らぐ

【おわびと訂正】広報く

さんの短歌中、「終演舞台」は「秋演舞台」の誤り

北 霧 都一 小路:吉 井龍 方:野 島:清 しづ子 俊 美 穂

句] あさひ俳句会選

春光の木漏日あまたわが小庭 若駒の透る嘶き都井岬 み佛の遠眼差しに春の雲

癖書きの梵字見でをり春の雨 かましの母の寝息や菜種梅雨 八ケ谷:川 上町三区:川 上町一区:神 寺 里 間 島 崎 崎 戸

忠 和 康 子